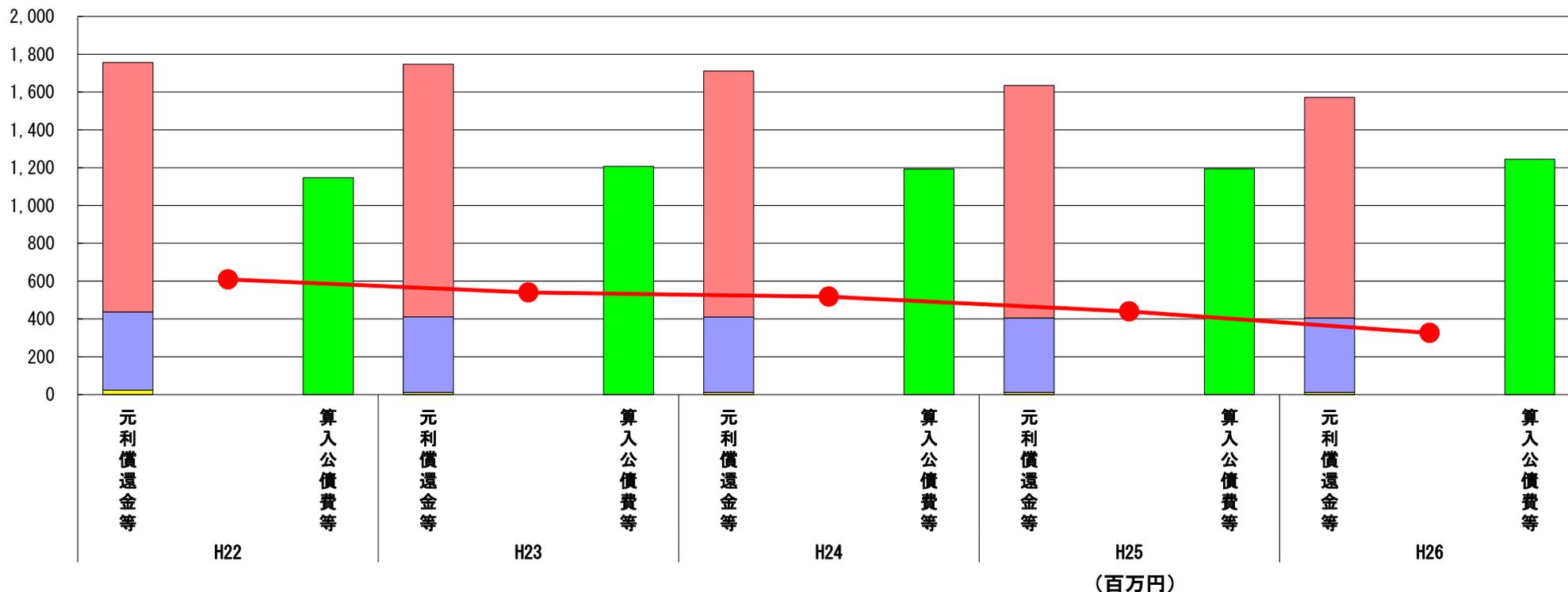


# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成26年度

大阪府島本町

(百万円)



分子の構造		年度	H22	H23	H24	H25	H26
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,319	1,336	1,301	1,230	1,166
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		413	400	399	394	394
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		24	11	11	11	11
	一時借入金の利子		-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,147	1,207	1,193	1,195	1,245
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		609	540	518	440	326

**分析欄**

近年は町債の償還額が発行額を上回っており、残高が減少していることに伴って、元利償還金も減少傾向にある。  
 今後も交付税措置のない起債はできるだけ抑制し、公債費負担の減少に努める。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。